

Aessence



2025AW

Chapter 1 **Twilight of dreams**
COSMECURL PRISM PLUS × COREME

Chapter 2 **GO BEYOND**
COSMECURL × ASIAN COLOR FES / COLOR STORY ADMIO

Chapter 3 **Chill in the air**
COSMECURL PRISM PLUS × dance design tuner

Aessence

ARIMINO

株式会社アリミノ

お客さま窓口 0120-945-334

受付時間/9:00~17:00(祝日、年末年始を除く月~金曜日)



WAVE (S)

“ウェーブ”というひとつの言葉をとっても、たくさんの意味がある。
波、流れ、揺れ、波長。

“波“というひとつの言葉をとっても、たくさん種類がある。
夕焼けや月光がキラキラとうつる銀波。
ダイナミックに風と共に打ち寄せる越波。
心地よさと穏やかさに包まれる余波。

ヘアデザインにもたくさんの幅と奥深さがある。
ラフな無造作スタイルから、
リッジをきかせたエッジのあるスタイルまで。
人とその時の気分、温度で変わる。まるで波長と同じように。

今回は、5名のスタイリストが織りなす、ウェーブスタイル。
それぞれスタイリストから生み出される、
柔らかさ、ダイナミックさ、心地よさをお届けします。

夏の終わり、きらめく黄昏時の光に

揺らいでは 溶けこむあの子の姿。

美しくて儚くて、一瞬一瞬がいとおいしい。

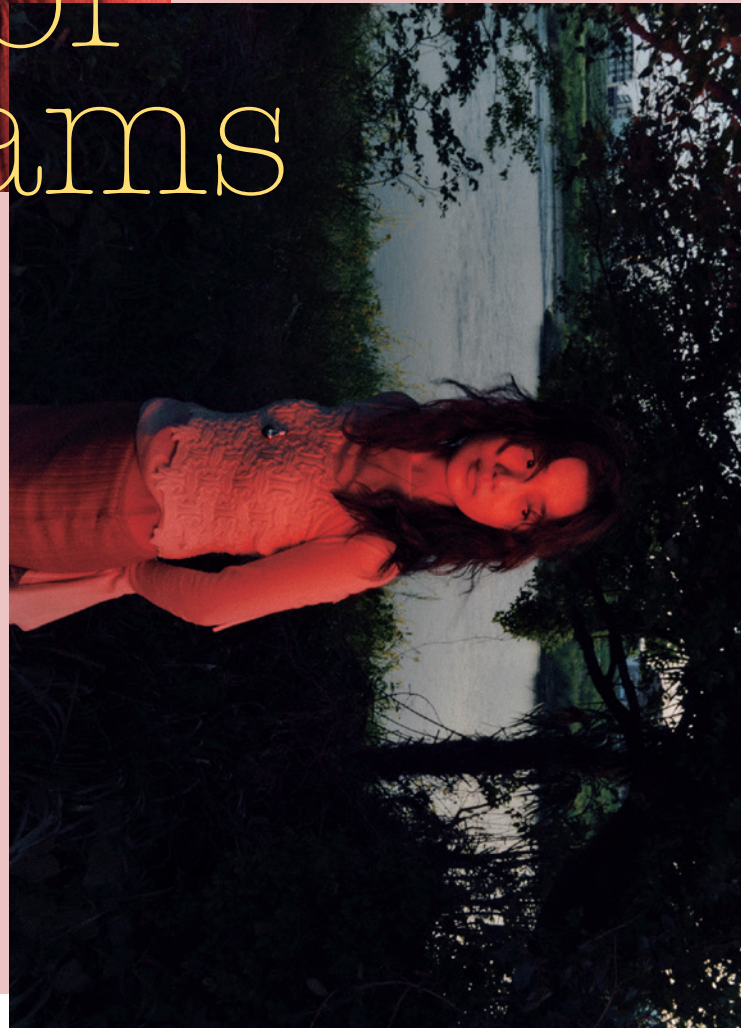
Photography : Shoichiro Kato Hair & Make-Up : Fumiyu Sento
Styling : Aisa Yamashita

twilight of dreams





twilight of dreams



COSMECURL
PRISM PLUS × COREME

自由自在なスタイル提案ができる
プリズムプラスと、
髪の芯からケアするコアミー。
ダメージレスかつ柔らかな、
きらめくパーマスタイルをご提案します。



hair

美しさは、移ろいの中にある

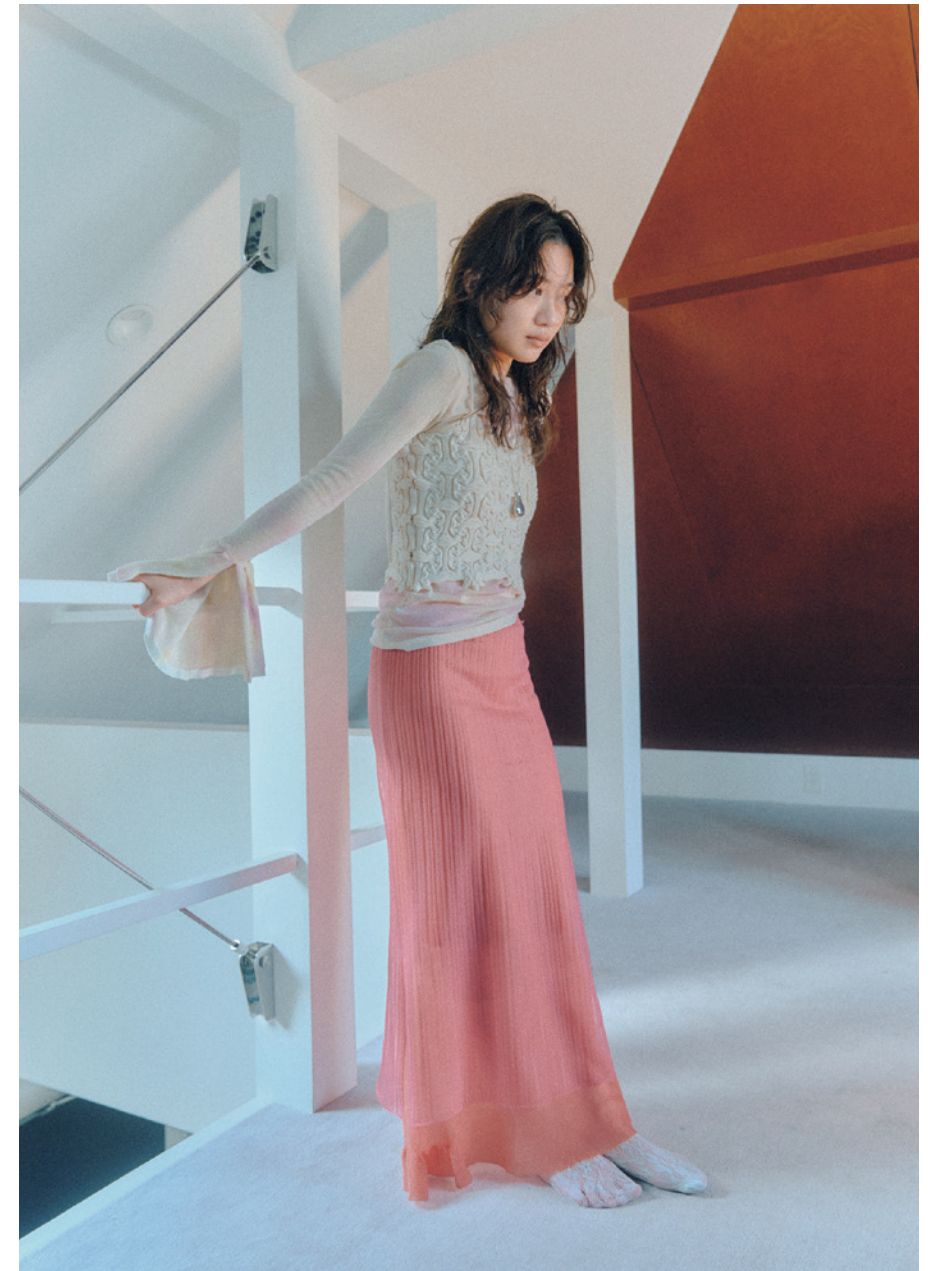
時間も、季節も、自分自身も、気づかないうちに変わってしまうから。
そよ風や太陽の光を味方につけて、変化の中の“揺らぎ”を楽しもう。
柔らかなウェーブの隙間から、自然体の魅力がこぼれ落ちる。



fashion

シアーな素材を ルーズに纏う

シアー素材のアイテムを重ね、黄昏時の儚なさを表現。トップスの裾をちょっとルーズに着こなして、夏の終わりの気分に似合う脱力感ある雰囲気。スカートには、日没後のシーンにも映える優しいピンクをセレクト。



make

目元に輝く 夕暮れの空

黄昏の空をイメージして、オレンジとブルーのアイシャドウでグラデーションを。
チャーミングなホクロはアイライナーであえて強調し、自然体の魅力を引き出す。

BEFORE



軟らかく、パーマのかかりやすい髪質のロングヘア。
◎髪の長さ:ロング ◎髪質:軟毛
◎髪の太さ:細毛 ◎髪の状態:9Lv
◎履歴:パーマ・カラー履歴あり

AFTER



髪の軟らかさを最大限に生かした、どんな動きでも可愛く見える脱力系パーマスタイル。

PROCESS

- ① プレシャンプー

コアミー Hショットブースターでシャンプー。
- ② カット

目と鼻の間くらいの前髪から耳後ろまで独立したレイヤーを入れ、そのトップとハチ周りまでをハイレイヤーでつないでいく。アンダーはワンレングス。
- ③ コアミー STEP2

コアミー Hショットチャージ Mを塗布。
- ④ コアミー STEP3

コアミー アシッドフィックスを塗布。
- ⑤ プレーンリス

一度、水洗しトリートメントを流す。
- ⑥ 薬剤塗布

プリズムプラス M:H=1:1をワインディング前に塗布。(毛先はM)
- ⑦ ワインディング

ロングロッドとショートロッドを併用し、ランダムな動きがでるようにワインディング。
- ⑧ 自然放置・カールチェック

ワインディング後、自然放置5分。カールチェック。
- ⑨ 中間水洗
- ⑩ アフターローション塗布

2液のアフターローションを塗布する。
- ⑪ ロッドアウト
- ⑫ プレーンリス
- ⑬ コアミー STEP3.5

コアミー ティップコートを毛先中心に塗布。
- ⑭ コアミー STEP4

コアミー フィルマスク Mをやさしくなじませる。
- ⑮ プレーンリス
- ⑯ アフターケア

TREATMENT POINT



[コアミー STEP2] 毛先のダメージ部分から塗布し、粗齒のコームでコーミングして髪の1本1本に均一に付着させる。



[コアミー STEP4] カールを崩してしまわないように、トリートメントは指でやさしくタッピングしながらなじませる。

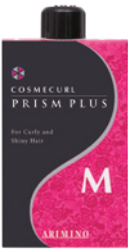
RECOMMEND



コアミー サロンケア
Hショットチャージ M
ヘアトリートメント
「ヘリックスショット」成分*の糖誘導体とアミノ酸誘導体が水分をかかえ込みながら浸透。弱った髪の内部を柔らかく補修・保湿します。
*「ヘリックスショット」成分…ヒドロキシプロピルグルコナミド、グルコン酸ヒドロキシプロピルアンモニウム、アセチルヒドロキシプロリン(補修・保湿)



RECOMMEND



コスメカール
プリズムプラス M
化粧品
潤いのあるなめらかな質感でゆるやかリッジのカールを表現するヘアカーリングローション。
◎対象毛:ダメージレベル3~4

HOW TO STYLE



髪全体をドライヤーで乾かしてから、コアミー リベアティブ トリートメント オイル HDを揉みこむ。



オイルが髪一本一本になじむように、コームでしっかり髪を梳かす。



指先に少量のワックスを取り、前髪の根元に指をあてて顔まわりの髪を立ち上げらせる。

RECOMMEND



コアミー リベアティブ
トリートメント オイル HD
傷みが気になる髪を、ダメージ補修&質感コートで毛先までツルンとまとまる美しい髪へ。

PERM POINT



顔まわりにポイントで動きを出すため、バンブはバックより細めのロッドで、テンションをかけずに巻き込む。



バックはロングロッドを使用し、縦落ちでルーズな感じを出す。纏まったカールにならないように意識したロッド構成。ロングロッドとショートロッドを併用することで、ランダム感を出す。



トップは毛先からワインディングし、根元は外す。根元からのボリュームを出すというより、動きをつけるためのパーマ。

STYLIST COMMENTS



Zui 仙頭郁弥さん

いかにも作り込んだ感じより、“自然体のままで可愛い”スタイルが僕の理想。今回は、風に合わせて軽やかに動く脱力系パーマを目指しました。しっかりカールを強調するのではなく、ゆるっと縦に落ちるよう毛先はカールを外したりして。こういうスタイルに、コスメカールのプリズムプラス Mは向いている! パーマがかかりすぎず、淡い雰囲気仕上がりです。



Photography
Shoichiro Kato

Hair & Make Up
Takuya Sawa / Taki Noguchi

GO BEYOND

今のトレンドも、過去のスタイルも、
いいところは全部取り入れて大胆に超えていこう。
必要なのは柔軟な発想と、
感性に対する揺るぎない自信だけ。





COSMECURL
×
ASIAN COLOR FES
color story
ADMIO



多彩なカール表現ができるコスメカールは、
カラーとの組み合わせも自在。
高明度・強発色のアジアンカラー フェスと
中明度・透明感カラーのカラーストーリー アドミオを掛け合わせて、
自然と惹きこまれるムードのあるスタイルへ。

GO
BEYOND



HAIR

普通っぽいのに、真似できない

イメージしたのは、90年代に輝いていた女性アーティストたち。
型にはまった可愛さや歌唱力を超越した、脱力感とこなれたセンスにみんなが憧れた。
普通っぽいのに、抜群におしゃれ。そんな彼女たちをイメージしたAラインのウェーブスタイル。



FASHION

飾りすぎず、 カジュアルすぎず

タイトなTシャツとデニムという90年代の定番スタイルを、令和風にスタイリング。アクセサリーの代わりにビジュのついたデニムやシルバーのスニーカーをセレクトし、ギャルっぽくならない、だけどカジュアルにもなりすぎない、ちょうどいい温度感の着こなしに。



MAKE

ラフさの中にも 芯の強さを

EYE BROW:90年代を意識した細眉にはせず、あえて今っぽい柔らかな太眉で芯の強さを表現。
CHEEK:チークは縦のラインを意識して入れると、顔幅が抑えられ甘すぎない印象に仕上がる。



BEFORE



胸下まであるストレートのロングヘア。ダメージは少なめ。

◎髪長さ:ロング ◎髪質:軟毛
◎髪太さ:普通 ◎髪状態:バージン毛 ◎履歴:パーマ

AFTER



毛先にドライな遊びを持たせ、裾広がりのAラインでも毛先が重たくならないウェーブスタイル。

PROCESS

- ① プレシャンプー

② カット

③ 薬剤塗布

④ ワインディング

⑤ 自然放置・カールチェック

⑥ 中間水洗

⑦ 加熱
- ⑧ アフターローション塗布

⑨ ロッドアウト

⑩ プレーンリンス

⑪ ドライ

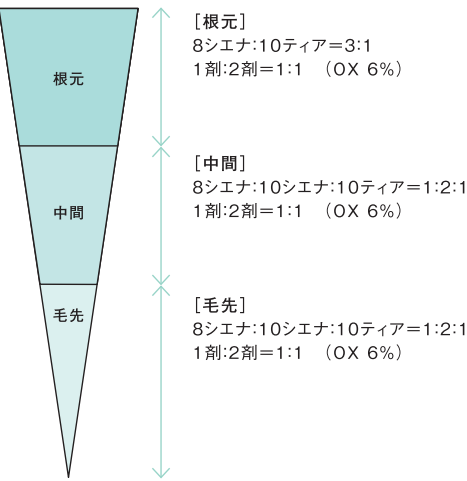
⑫ ヘアカラー塗布

⑬ 自然放置

⑭ カラーシャンプー

⑮ アフターケア

COLOR RECIPE



RECOMMEND

カラーストーリー
アドミオ
1剤(シエナ)
医薬部外品
染毛剤
上品な印象の髪色が長く楽しめるウォームベージュ。艶やかさとまるやかさを両立した、ほどよい暖色系の色あいへ。



RECOMMEND

コスメカール H
化粧品
立体的ではっきりとしたカールを実現するヘアカーリングローション。
◎対象毛:ダメージレベル3〜4

HOW TO STYLE

01

02

03

スプリナーージュ ジェントルニュアンスオイルを5プッシュ手に取り、髪の内側から全体にざっくり手ぐしを通すようになじませる。

髪全体をほぐしながら、毛先を広げるイメージでAラインのカットラインが出るよう整える。

前髪をかき上げて整える。根元部分にはスタイリング剤をつけないように注意。

RECOMMEND

スプリナーージュ
ジェントルニュアンス
オイル
タイトなまとめ髪も、しなやかな巻き髪も、簡単に完成。サラッとした軽やかさと、やわらかな潤い感を絶妙なバランスで叶えます。

PERM POINT



全体的に毛束が重ならないようにスパイラル状に巻く。親指で毛先部分をしっかり押さえて毛先から巻くことがポイント。

顔まわりと前髪は髪の長さに合わせて、ショートロッドで巻いて動きをつける。

もみあげ部分は、円錐ロッドでフォワードに巻く。

STYLIST COMMENTS

JURK 沢井卓也さん

90年代の雰囲気今のトレンドを織り交ぜた「令和版PUFFY」が今回のテーマ。Aラインで重さを残したシルエットが特徴で、中間はウェーブを強調し、毛先はドライな質感で遊びを持たせました。カラーは、暖色系のアドミオシエナに透け感のある寒色系のティアを効かせ、万人が好むコンサバティブな髪色をさらに超えた、深みのあるカラーに仕上げています。

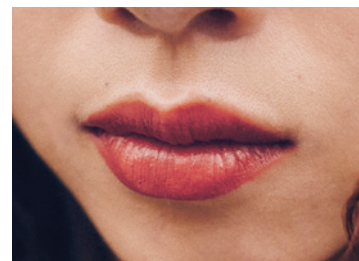




HAIR

ずるくらいに、クールでキュート

一見クールな雰囲気でも、話した途端にオープンで明るい魅力がこぼれる。
そんな愛おしいギャップを、ラインのシルエットとパーマの細かいリッジで表現。
スーパーロングのウェーブを揺らして、ハッピーな魅力を振りまこう。



MAKE

計算された シンプルネス

LIP: 髪色になじませるより、口元に目が行く色選びを。アイメイクも色味は使わず、あくまで唇が主役のメイクに。
FACE: 骨格に合わせた丁寧なシェーディングを施すことで、シンプルメイクでもセンスや美意識の高さを感じる印象に。



FASHION

アンバランスな 絶妙バランス

スーパーロングのヘアに半端な丈のスカートを合わせて、あえてちょっとアンバランスに。髪色と同系色のウエスタンブーツが全体のバランスをまとめて上げる。デニムの下に蛍光カラーを覗かせて、さりげなくポイントに。

BEFORE



腰まで届くスーパーロング。ブリーチ履歴のある毛先だけカットで調整。
◎髪の長さ:ロング ◎髪質:やや硬毛
◎髪の太さ:普通 ◎髪の状態:(根元)バージン毛 ◎履歴:中間～毛先にハイライトデザイン

AFTER



ドライパーマ×コールドパーマでつくる、ラフさの中に細かなリッジが際立つウェーブスタイル。

PROCESS

- ① プレシャンプー

② カット

③ 薬剤塗布
コスメカールをワインディング前に塗布。
中間:EX 毛先:H:M=1:4

④ ワインディング
全体的に毛束が重ならないようにスパイラル状に巻く。

⑤ 自然放置・カールチェック
ワインディング終了後、自然放置10分。
カールチェック。

⑥ 中間水洗
薬液をしっかりと水洗する。※防水ロッドに限る

⑦ 加温
ホットカール用のロッドを低～中温(目安60～80℃)で温める。
- ⑧ アフターローション塗布
クーリング後、すべてのロッドに2液のアフターローションを塗布する。

⑨ ロッドアウト

⑩ プレーンリンス
丁寧に水洗し、薬液を洗い流す。

⑪ ドライ

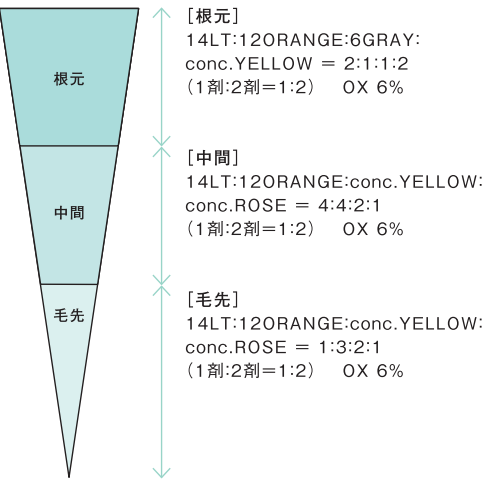
⑫ ヘアカラー塗布
カールを崩さないように塗布する。

⑬ 自然放置
塗布終了後、自然放置20分。

⑭ カラーシャンプー
優しく、しっかりと薬剤を洗い落とす。

⑮ アフターケア

COLOR RECIPE



RECOMMEND



アジアンカラー
フェス リフト
ORANGE
(アルカリタイプ)
医薬部外品
明るく見える色のみを
配合することで、必要
以上のリフト力に頼る
ことなく鮮やかな発色
を実現。

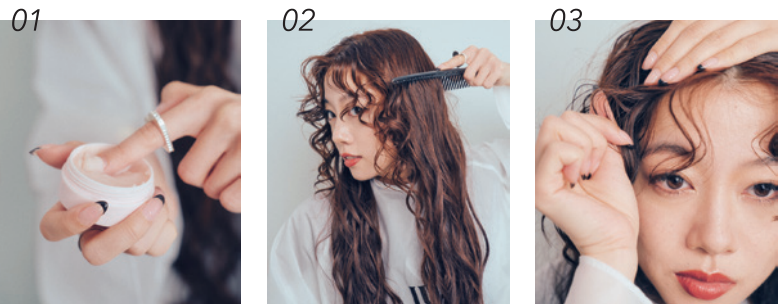


RECOMMEND



コスメカール EX
化粧品
リッジ感あるくっきりカールを実現するヘアカーリングローション。
◎対象毛:ダメージレベル2～3

HOW TO STYLE



RECOMMEND



スプリナーージュ
モイストヴェール
バーム
やわらかく伸ばしやすい、低刺激処方バーム。指の腹ですくい取れるなめらかさで、スタイリングも簡単。

PERM POINT



顔まわりと前髪の根元付近は、立ち上がりとしかったカール感を出すため、円錐ロッドの太い方中心にスパイラル状に巻く。
全体的に毛束が重ならないように、螺旋状に巻く。親指で毛先部分をしっかりと押さえて毛先から巻くことがポイント。
ドライパーマによりしっかりとリッジとボリュームが出やすくなっているため、トップやゴールデンポイント付近はおさまりやまとまりを意識して平巻きで巻く。

STYLIST COMMENTS



JURK 野口太希さん

スーパーロングを活かし、全体は縦長のIラインシルエットに。ラフな雰囲気仕上げてかったので、乾いている時にもリッジがしっかり出るドライパーマを採用しました。スタイリング時の再現性も高いので、ドライパーマはおすすめです! 今回のモデルさんは赤味が強く出る髪質だったので、カラーではオレンジにイエローを合わせ、自然な暖色になるよう調整しました。



chill in the air

チルを感じる瞬間は、
きっと人それぞれ違うはず。
明るいムードでリラックスする人もいれば、
少し気だるい雰囲気が落ち着く人もいる。
自分がいちばんエフォートレスに整う、
心地よい空気を見つけよう。

Photography : Shoichiro Kato
Hair : Naohiro Inoue / Ryuta Kobayashi
Make-up : Naho Ikeda
Styling : Rieko Sanui





COSMECURL
PRISM PLUS × dance.

多彩なニュアンスが表現できるプリズムプラスと
それぞれの「ちょうどいい」が見つかるダンスデザインチューナー。
この二つを掛け合わせ、個性や髪質に合わせたパーマデザインへ。
自分にとっての心地よさを具現化する、トータルデザインが完成します。

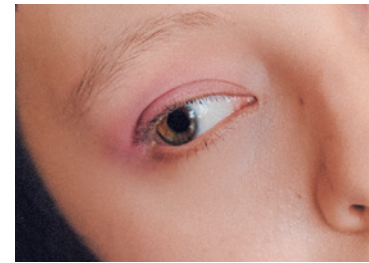
kill the as



hair

落ち着きながらも、どこか挑戦的

ミニマムでタイトなそのシルエットは、決して派手なスタイルではない。
それなのに、見ているこちらがドキドキするような挑戦心を感じるのはなぜだろう？
額にぴったり添って大胆に切り込まれた前髪が、彼女の揺らがない意思を物語る。



make

目元を染める ハッとするピンク

最初にクリーム系のピンクアイシャドウを仕込み、その上からパウダーアイシャドウを重ねることで、色味が際立つ印象的な発色に。それ以外のパーツはごくナチュラルに仕上げ、本来の顔の魅力を引き出す。



fashion

モノトーンに ちょっとしたエッジを

モノトーンのトップスにブリーツスカートというベーシックなコーディネートも、襟袖の独特なカットやレース素材のタイツで一気に個性的な着こなしへ。ヘアスタイルがタイトに抑えられているからこそ、遊びのあるデザインの服がちょうどよくなじむ。

レースレギンス¥26,400 / POOLDE そのほか全てスタイリスト私物

BEFORE



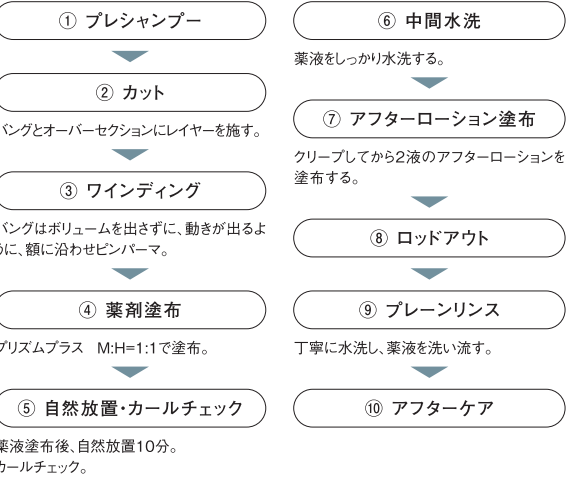
ダメージのないバージン毛。髪質は細く、かなり軟らかめ。
◎髪の長さ:ロング ◎髪質:軟毛
◎髪の太さ:細毛 ◎髪の状態:バージン毛 ◎履歴:なし

AFTER



額に張り付くようにピンパーマをあてた前髪が際立つ、タイトシルエットのカール&ウェーブ。

PROCESS



CUT POINT



バンгはアップステムでカット。毛先に軽さを出しておでこに張り付くように質感調整。



オーバークセションにはハイレイヤーを施す。真上に引き出してミドルセクションに繋げていく。



もみあげは側面チェックで長さを残すように切りこみ長短をつける。



RECOMMEND



コスメカル
プリズムプラス M
化粧品
潤いのあるめらかな質感
でゆるやかなリッジのカール
を表現するヘアカーリン
グローション。
◎対象毛:ダメージレベル
3~4

HOW TO STYLE



目が粗めのコームを使い、前髪を額に張り付けさせるように梳かして整える。



ダンスデザインチューナー モダンシマーを小指の第一関節分ほど手に取り、髪に揉みこむようになじませる。



サイドの髪は、指先で少量ずつつまみながら動きを整える。前髪同様、フェイスラインに沿って顔に張り付くようなイメージで。

RECOMMEND



ダンスデザインチューナー
モダンシマー
トリートメントオイルジェリー
手のひらで伸ばすとオイル状になるので馴染みやすく、ツヤやかな濡れ髪に。型にはまらないモダンダンスのような自由な仕上がり。

PERM POINT



バンгはボリュームを抑えつつ動きが出るようにピンパーマ。左右それぞれ4ブロックに分け、ダウンステムでリバースに巻く。



トップはオンベースよりややダウンステムで、バンгのピンパーマのカールと馴染むように巻く。



耳後ろは首に沿うような緩やかなウェーブに仕上げるため、根元まで巻きこまず、ダウンステムでリバースに巻く。

STYLIST COMMENTS

tohka 井上直洋さん

強いだけがウェーブの良さではないと思うので、全体的にタイトシルエットの落ち着いたスタイルを目指しました。でもそれだけだと印象が弱くなってしまうので、短く切り込んだ前髪にピンパーマでカールをつけ、ちょっぴり挑戦的な雰囲気に。モデルさんの額が丸くてとてもきれいだったので、前髪はその形に添わせ、顔にびったり張り付くように仕上げました。





hair

アンニュイなベールの奥には

眉にかかる重たい前髪。パーマのリッジが見せる存在感。

だけどそれらにも負けないのは、アンニュイさの奥から覗く視線の強さ。気だるいようで、力強い。近よりたいけど、近づきたい。

日常に溶け込むことをあえて拒否した、彼だけの空気がそこにある。



fashion

日常と非日常の 絶妙なバランス

とろみのある柔らかなシャツに花柄のジャガードパンツを合わせ、ラフさとフォーマルを併せ持ったコーディネートに。足元はスニーカーでもカジュアルに決まるが、より落ち着いた雰囲気仕上げるならローファーがおすすめ。

全てスタイリスト私物



make

クールになりすぎない チークの温度感

アンニュイな雰囲気の中にどことなく柔らかさを感じるのは、髪影から覗くチークの深みゆえ。フェイスラインと頬骨に沿って、シェイディングするようにチークをのせる。

BEFORE



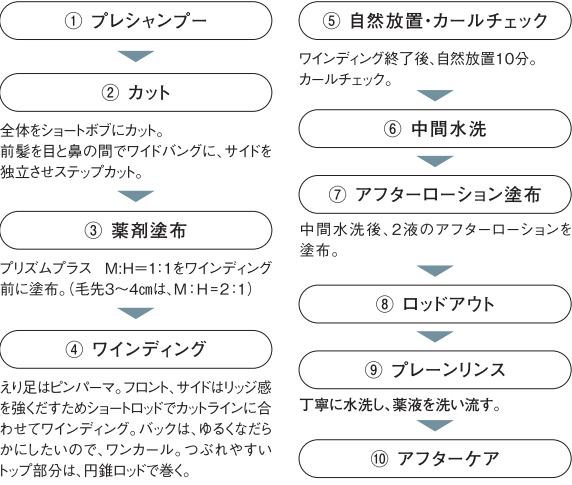
前髪長めのワンレンショート。顔まわりから襟足にかけて膨らみやすいクセあり。
◎髪長さ:ショート ◎髪質:ややクセのある軟毛 ◎髪の太さ:普通
◎髪の状態:(根元~中間)パーシモ ◎履歴:1年ほど前にストレートパーマ

AFTER



重めのショートボブにウェーブのリッジ感で強さをプラスした、ジェンダーレスなスタイル。

PROCESS



CUT POINT



バンギはダウンステムでカット。重たさを残して、目の幅のワイドバンギでカットする。



つむじから耳の頂点をつないでブロックングし、ダウンステムでカット。ステップカットで重さを残す。



トップからバンギまでスクエアでレイヤーを入れる。トップポイントからバンギをつなげて引き出し、角を取る。



PERM RECIPE	[根元・中間]1stローション/プリズムプラス M:H=1:1 [毛先]1stローション/プリズムプラス M:H=2:1(※毛先3~4cm) [根元・中間・毛先]2ndローション/プリズムプラス アフターローション
-------------	---

RECOMMEND



コスメカール
プリズムプラス H
化粧品
潤いのあるめらかな質感でくっきりしたリッジのカー
ルを表現するヘアカーリン
グローション。
◎対象毛:ダメージレベル
3~4

HOW TO STYLE



スプレイヤーで髪全体を濡らす。5分
乾きのセミウェットくらいが目安。

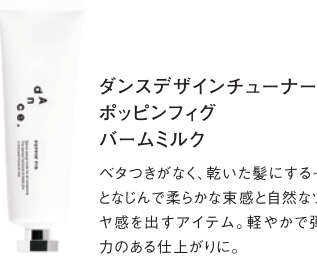


ダンスデザインチューナー ポッピン
フィグとバレイメロウを1:1で混ぜ、髪
全体に揉みこむ。一度オールバックに
するとつけムラが出にくい。



手を大きくジグザグに動かしながら、
オールバックにした髪をおろしていく。
前髪・トップ・サイドのバランスを見なが
ら全体を整える。

RECOMMEND



ダンスデザインチューナー
ポッピンフィグ
バームミルク
ベタつきがなく、乾いた髪にするっ
となじんで柔らかな束感と自然なツ
ヤ感を出すアイテム。軽やかで弾
力のある仕上がり。

PERM POINT



ネーブはピンパーマ。首に沿うような仕上がりイメージで左右を
三角ベース3つに分け、フォワードに巻きおさめ、ピンで留める。



バンギは三角ベースを取り、ダウンステムで平巻き。サイドは3段
に分け、下からフォワードとリバースを交互に中間まで巻く。



濡れやすいつむじ周りは、放射線状に3ブロックに分け、円錐
ロッドを巻く。

STYLIST COMMENTS

tohka 小林隆太さん

このモデルさんはなんといっても目が魅力的な
ので、前髪の長さとお重さを絶妙に設計して目元
が際立つスタイルにしました。ショートボブは女
性っぽくなりがちですが、パーマのリッジ感を出
すことで強さのある印象に。「あの人、何者
だ?」と目を引く雰囲気を出したかったので、エ
フォートレスでありながらモードとファッション性
も感じられるバランスを意識しました。





hair

イメージに甘んじない強さを

ともすれば、かわいくコンサバティブな印象にならなくもないセミロングのウェーブスタイル。
その期待を良い意味で裏切るのは、ステップカットの前髪と、平行に揃った毛先、抑えられたウェーブの丸み。
「だって、イメージ通りじゃ面白くないでしょ?」そんな彼女の声が聞こえてくる。



make

まっすぐ輝く ひとすじのラメ

目元にはカラーを入れず、ラメの質感で印象的に。ただしラメをまぶた全体に広げると華やかでかわいらしい印象になるので、上まぶたの中央から目の下まで縦のラインを引くようにスツとのせてクールな仕上がり。



fashion

甘くないけど ビターでもない

ハリのある素材のジャケットにレースのトップスとシアーなタイツを合わせ、甘さとフォーマルをミックス。首元に巻いたサテンのリボンが、どこかロマンチックなアクセントに。

セーラーカラーベスト ¥69,300 / POOLDE
そのほか全てスタイリスト私物

BEFORE



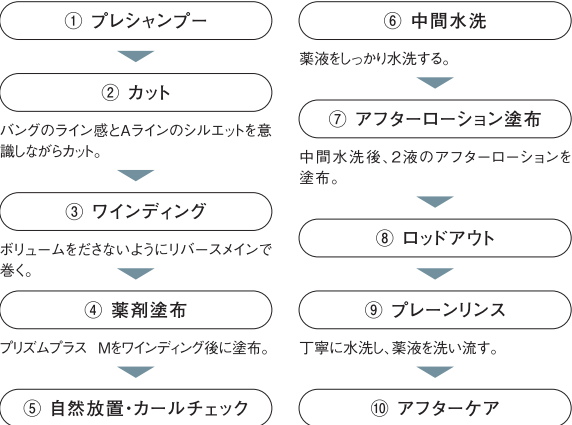
前髪にストレートパーマ歴、毛先にブリーチ歴があり、ややダメージが目立つ。
◎髪の長さ:ロング ◎髪質:軟毛
◎髪の太さ:細毛 ◎髪の状態:全体6Lv ◎履歴:前髪ストレートパーマ／毛先ブリーチ

AFTER



ステップカットの前髪に特長を持たせ、全体はボリュームを抑えたタイトシルエットのウェーブスタイル。

PROCESS



薬液塗布後、自然放置10分。カールチェック。
薬液をしっかりと水洗する。
中間水洗後、2液のアフターローションを塗布。
丁寧に水洗し、薬液を洗い流す。

CUT POINT



前髪はステップカット。



前に持ってきた時にラインがでるように、肩の前に引き出して平行にカットする。



ハチより上に、角を取る程度のレイヤーを入れる。



RECOMMEND



コスメカール
プリズムプラス M
化粧品
潤いのあるなめらかな質感でゆるやかなリッジのカールを表現するヘアカーリングローション。
◎対象毛:ダメージレベル3～4

HOW TO STYLE



セミウェットの状態にダンスデザインチューナー フラブライマーを適量なじませ、髪の毛を内側にねじってドライヤーで乾かす。



前髪はロールブラシとドライヤーを使い、前方に向けて内巻きにする。



髪全体をブラシで軽くほぐしたあと、髪が広がらないよう内側から手ぐしを入れ、タイトに抑えるように整える。

RECOMMEND



ダンスデザインチューナー
フラブライマー
オイル
フラダンスのようにスムーズで、サラサラな艶髪に。ダメージから髪をやさしく守る、洗い流さないヘアトリートメント。

PERM POINT



バンガは広めの三角ベースを取り、左右に分けて毛先からワンカール内巻きになるように平巻き。



サイドは上下2段に分け、上段は円錐ロッドをフォワードに中間から毛先まで巻き込む。下段はロングロッドを毛先からリバースに巻く。



バック(ネーブ上のセンター)はAラインを崩さないよう、あえてここだけショートロッドで毛先から3回転巻く。

STYLIST COMMENTS

tohka 井上直洋さん

モデルさんのどこかミステリアスな雰囲気に合わせて、全体はタイトに抑え、逆に前髪をステップカットの大胆なデザインにすることでひとクセあるスタイルを狙いました。ウェーブを大きく出すとかわいらしくコンサバな印象になってしまうので、リバース巻きをメインにし、ボリュームを抑えてクールな雰囲気にまとめています。



Stylist Selects! お気に入りのカット



01

Zui

仙頭郁弥さん

あなたの好きなモノ・コトは？

ZAZEN BOYSの大ファンです。ライブの演奏が始まった瞬間、メンバーの雰囲気急に鋭くなって真剣勝負が始まる。その感じが本当に格好いい。あと麻雀もハマっていますね。やればやるほど奥深くて、予期せぬ運にも左右されて、それでも続けていると突然「あっ」と上達を実感する瞬間が訪れる。これは美容師の仕事にも通じる魅力だと思います。

最近心が揺れたことは？

大阪万博が予想以上に良かったです。特に大屋根リング。中に入って見上げると、空が丸く切り取られたように見えて、同じ空をみんなで共有しているあの瞬間は感動的でした。

今回のテーマ「Twilight of dreams」をふまえて黄昏ってどんなイメージ？

黄昏って、どこかちょっと寂しいイメージがありますよね。夏の終わりの、夏休みが楽しければ楽しいほど切なくなるあの感じ。光や時間が移ろう美しさにも心惹かれます。まさに僕の好きなZAZENのような、哀愁が漂う時間だと思います。

今日の撮影を1文字で！

抜

けっこう緊張するタイプなので、あんまり意気込みすぎずに力を抜いてやりたいなと。黄昏時のちょっとゆるい雰囲気に合っているので「抜」にしました。



02

JURK

沢井卓也さん

あなたの好きなモノ・コトは？

今回の撮影のテーマなども踏まえて「令和版PUFFY」にしようと思ってからMVをいくつか観返していたときに、とてもカルチャーが素敵だなと感じました。仕事の参考に映画や音楽にはたくさん触れていますが、90年代に好きだったCharaやthe brilliant greenなどのアーティストは今見ても断然おしゃれ。当時のファッションがリバイバルするのも頷けます。

今回のテーマ「GO BEYOND」をふまえて最近「超えた!」と感じたことは？

最近、自分より上の世代の方々と出会う機会が増えたんです。メイキャッパのUDAさんとか、もう現役を辞められた大先輩とか。そうした方々とお話していると、今まで自分の中になかったカルチャーがどんどん入ってきて、「まだまだ自分が素敵だと思うものがこの先に広がっているんだ」と思えるようになりました。これまで登って来た山とは違う、新しい景色が見えてきた感じがしています。

今日の撮影を1文字で！

膨

今日のテーマにしたバフィーは日本語にすると「ふわふわ」とか「膨らんだ」って意味らしいので。



03

JURK

野口太希さん

あなたの好きなモノ・コトは？

最近改めて「スゴイ!!」と思ったのが、イギリスの映画監督ピーター・グリーナウェイの「ZOO」という作品。昔観たときは正直よくわからなかったんですが、改めて観返したら「構図がシンメトリーになってる」「この色彩はあの画家の作品を模している」と気づく部分がたくさんあって、その完成度と美しさに思わず見入ってしまいました。

最近心が揺れたことは？

自分の年齢が上がるにつれて、お客様がお子様やご両親を紹介してくださることが増えました。幅広い層のお客様を任せていただけることがありがたく、とてもうれしいですね。

今回のテーマ「GO BEYOND」をふまえて最近「超えた!」と感じたことは？

最近、パソコンや写真編集ソフトを買い揃えました。今まで写真撮影ではヘアを見せることだけ考えていましたが、構図やレタッチにも気を配った絵づくりを意識するようになり、センスや美意識が磨かれているなど日々実感。自己投資して本当に良かったです！

今日の撮影を1文字で！

脱

最近は程よく脱力した作りこまない仕上がりするのが難しいなと思うのですが、今日はそれがうまくいき一皮剥けたなと体感したので、いろんな意味をこめてこの一文字にしました。



04

tohka

井上直洋さん

あなたの好きなモノ・コトは？

車とインテリアが好きで、特にミッドセンチュリーの家具をたくさん集めています。映画で好きな作品は、デヴィッド・フィンチャー監督の『セブン』。激重ですが、すぐ考えさせられる内容で。でも、自分の性格は完全に陽キャ。文系っぽいカルチャーに惹かれるのは、自分自身と正反対だからなのかもしれません。

最近心が揺れたことは？

店を持ってから3年経った今年の4月、表参道に2店舗目をオープンしました。準備は吐きそうなくらい大変でしたが(笑)、心が揺れるほど喜びも大きかったです。経営者としても日々勉強しながら、さらなる挑戦を戦っていきたくて心を新たにしました。

今回のテーマ「Chill in the air」をふまえてあなたにとってのチルな瞬間は？

サウナですね。サウナに入ったあと、水風呂に浸かってから外気にあたると、副交感神経が優位になって血のめぐりが本当に良くなるんです。まさに「整う」のでおすすめです！

今日の撮影を1文字で！

攻

今日の撮影コンセプトは、普段の自分のキャラとは真逆を攻めてみました。新店舗もオープンしましたし、これからも攻めの姿勢を忘れずに進んでいきたいです。



05

tohka

小林隆太さん

あなたの好きなモノ・コトは？

好きなものはコーヒー。自分で淹れるよりお店に飲みに行くことが多いですね。毎日のコーヒーと通勤時の音楽は、僕の毎日に欠かせません。映画も好きで、特に印象に残っているのは『セッション』。超体育会系のストイックな映画ですが、自分を鼓舞してくれるところが好きなのかなと思います。

最近心が揺れたことは？

これも映画なんですけど、日本映画の「あんのこ」が衝撃的でした。実話を基にした壮絶な内容でしたが、それも全部受け止めていく……そんなところに心を打たれました。

今回のテーマ「Chill in the air」をふまえてあなたにとってのチルな瞬間は？

読書に没頭しているとき。毎月1冊は必ず読むようにしています。今はお客さんに勧めてもらった『ある近畿地方の場所について』というホラー小説を読みながら、世界の雑談ネタや文化の違いについて書かれた本も並行して読んでいて、これがすごく面白いです。

今日の撮影を1文字で！

挑

撮影でメンズのスタイリングをしたことも、メイクや衣装の方と一緒にここまで大掛かりな撮影をしたことも今回が初めて。挑戦した分、とても勉強になりました！

A essence

『A essence』は、
美容師の皆様の感性を刺激するスタイルブック。
シーズントレンドを捉えた
多彩なアイデアや技術を分かち合うために生まれました。

ヘアデザイン、メイク、ファッション、フォト…
さまざまな角度からの創造性あふれるエッセンスが、
あなたのサロンワークに新しい風を吹き込むことを願って。

プロフェッショナルな技術と創造力を
存分に発揮するためのインスピレーションを、
『A essence』で見つけてください。

A essence
2025AW – 2026SS

Chapter1
Twilight of dreams
COSMECURL PRISM PLUS × COREME

Chapter2
GO BEYOND
COSMECURL × ASIAN COLOR FES / COLOR STORY ADMIO

Chapter3
Chill in the air
COSMECURL PRISM PLUS × dance design tuner

「A essence」は
WEBサイトでもご覧いただけます。



Hair Stylist
[Twilight of dreams]
Zui
Fumiya Sentou

[GO BEYOND]
JURK
Takuya Sawai / Taiki Noguchi

[Chill in the air]
tohka
Naohiro Inoue / Ryuta Kobayashi

Photographer
Shoichiro Kato

Videographer
Kyoko Yasuhara

Stylist
(Twilight of dreams)
Arisa Yamashita

(GO BEYOND)
Ayumi Niimi

(Chill in the air)
Rieko Sanui

Writing
Tomoko Kondo (GRAB & TYPE)

Design & Edit
Takahisa Yoshida
(Kurumigayatsu Design Room)

[お問い合わせ先]
POOLDE info@poolde.jp